

「市政協力委員」の

皆さんの活躍を紹介！

地域の声で
子どもの安全を守りたい！

郵便ポストとゴミ集積場を移設

市政協力委員 木村さんにお話を伺いました。

木村さん 肥後橋は、通学路になっていますが、朝夕の交通量が多い場所です。東詰にはゴミ集積場があり、週2回の収集日にはゴミが車道まではみ出てしまい、児童が車道を歩くといった危ない状況でした。

そこで！

木村さん 東詰にある郵便ポストを移設し、現在のポストの位置へゴミ集積場を移設してはどうかなと、伏見区役所に相談しました。区役所の職員さんが状況を確認し、郵便局や関係する行政部署に連絡を取り、調整をしてくれました。

市政協力委員として

木村さん 地域の困りごとや相談を聞き、行政へつなぐのは、市政協力委員として当然の仕事と考えています。今後も、地域と行政との懸け橋として活動していきたいです。



▲ゴミ収集日の肥後橋



南浜学区
市政協力委員
木村さん

どうやってはじめる？
地域のICT化！

コロナ禍でも

「コミュニケーションを広げたい！」

Zoom会議・デジタル回覧板の活用

市政協力委員 西村さん、自治連合会 中井さん、神谷さんにお話を伺いました。

コロナ禍で今までのように対面で会議を開いたり、地蔵盆などの地域行事がなかなかできない中、中京区朱雀第三学区では、ICTを活用して地域のつながりの輪を広げていこうとされています。

西村さん コロナ禍の中でも会議に参加したいといった声や、仕事等で対面での参加が難しい若い世代の方に、地域の取組に参加して欲しいと思ったことがきっかけでした。

中井さん 取組を始める際に、パソコンやスマートフォンを使い慣れている若い方を中心に進めてもらおうとなり、神谷さんにデジタル担当役員になってもらいました。

神谷さん まず、会議の参加者を増やすために、自治会館に来れない人にはZoomで参加していただけるようにしました。また、自治会で発行している会報や行事のお知

大切なこと

らせを公式LINEアカウントで共有する「デジタル回覧板」を始めました。

中井さん 今後、「デジタル回覧板」では、地域の昔が分かる写真を皆さんから集めて掲載し、地域への愛着を持って欲しいと思っています。

西村さん 大事なことは、顔を知っていて、あいさつができること。手間は変わっても、変わらないことを大事にしていきたいです。

デジタル回覧板



▲Zoom会議の様子

西村さん

中井さん

神谷さん



市政協力委員は、市民主体のまちづくりに欠かせない存在。委員の仕事に加え、地域での顔の見えるつながり作りも行ってるんですよ



市広報マスコット
ミッケ

あなたの街の ちびっこひろば

地域みなさんがつくった地域のみなさんのためのひろばです。子どもの遊び場や地域行事の場等として、ご活用いただいています。

